

## 奥羽本線・五能線 快速「リゾートしらかみ」編成席番表 - 1 【臨時列車】



←秋田、川部、青森

【↑主な車窓風景】 追分駅男鹿線、寒風山、八郎潟調整池、東能代駅五能線、岩木山(鯉ヶ沢付近～川部間)、川部駅奥羽本線(秋田発にて掲載→)

東能代、弘前→

リゾートしらかみ // HB-E300系 4両編成(リゾートしらかみ「青池」編成) = JR東日本〔秋田総合車両センター南秋田センター〕  
5、2号

1号車/指定(34)		2号車/指定(36)				3号車/指定(40)				4号車/指定(44)						
運 転 室	D	D	D	荷物	トイ	トイ	トイ	トイ	トイ	トイ	トイ	D	D	展 望 ラ ウ ン ジ	運 転 室	
	C	C	1	8	9	1	3	奇数	15	17	1	10	C			C
	B	B	1	3	15	17	1	10	B	B	1	11	B			B
	A	A	1	3	15	17	1	10	A	A	1	11	A			A
HB-E301-1		HB-E300-101				HB-E300-1				HB-E302-1						
■ ■ ■ ■		◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇				■ ■ ■ ■				■ ■ ■ ■						

【↓主な車窓風景】 秋田総合車両センター、東能代駅奥羽本線秋田方面、日本海(岩館～大間越間、深浦～広戸間、千疊敷海岸[天候によっては北海道が望める]付近など)、五所川原駅津軽鉄道、川部駅五能線、岩木山(川部～弘前～北常盤付近間)(秋田発にて掲載→)

## ◆ 運転日注意。運転日によって上記以外の編成を使用する場合もある。

充当車両の詳細は、JR東日本秋田支社のホームページのほか、最新のJR時刻表などで確認

◇ 途中、東能代、川部、弘前にて進行方向が変わる(五能線内で日本海側となるのは秋田・弘前出発時点と反対側)

▽ 1号車に車いす対応座席を設置

▽ 車内でのワゴン販売は2019.03.31をもって終了。なお運転日指定の新たな車内販売を開始。詳細はJR東日本ホームページ「のってたのしい列車」等にて確認

▽ 2019.07.01から無料Wi-Fi「JR-EAST FREE Wi-Fi」サービス提供開始

▼ 座席/1・3・4号車=回転式(座席下ベダル)フリーストッパー型リクライニングシート

2号車=1室4名のボックス(ボックス席を3名以下で利用の場合は相席となる場合もあり)

▼ 1・4号車の運転室に接して展望ラウンジを設置。フリースペース

▼ おむつ交換台のあるトイレには♿印を付加

▼ 日本海など車窓の景色が存分に楽しめるよう、客室窓をそれぞれ大きくしてある

▼ 客室モニターでは、沿線の観光案内のほか、前方の景色を放映

▼ ■◇は窓配置のパターン。■は座席ごと独立の小窓、◇はボックスシートもしくは個室で1つ窓

▽ 五能線東八森～鯉ヶ沢間にかけて約80km、日本海側に沿って走行する。その景色を楽しむにはA席(2号車はのぞく)がおすすめ。

秋田県と青森県の県境、岩館～大間越間のビュースポットなどでは列車がゆっくりと走行する。

奥羽本線・五能線 快速「リゾートしらかみ」編成席番表 - 2 【臨時列車】

←秋田、川部、青森 【↑主な車窓風景】 追分駅男鹿線、寒風山、八郎潟調整池、東能代駅五能線、岩木山(鯉ヶ沢付近～川部間)、川部駅奥羽本線(秋田発にて掲載) 東能代、弘前→

リゾートしらかみ // HB-E300系 4両編成(リゾートしらかみ「樫」編成[ハイブリッド樫]) = JR東日本(秋田総合車両センター南秋田センター) 1、4号

1号車/指定(34)				2号車/指定(36)				3号車/指定(28)				4号車/指定(44)			
展望ラウンジ	D	D	荷物	荷物	荷物	荷物	荷物	荷物	荷物	荷物	荷物	荷物	荷物	荷物	展望ラウンジ
C	C			B C	B C	奇数	B C	B C	カウンター	D	C	C	D	C	D
1	~	8	9	1	3	~	15	17	1	~	7	1	~	11	11
B	B	と	荷物	A	A	D	A	A	B	B	A	B	B	B	B
A	A	A	荷物	A	A	D	A	A	A	A	荷物	A	A	A	A
HB-E 301-5	HB-E 300-105				HB-E 300-5				HB-E 302-5						
■ ■ ■ ■	◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇				■ ■ ■ ■				■ ■ ■ ■						

【↓主な車窓風景】 秋田総合車両センター、東能代駅奥羽本線秋田方面、日本海(岩館～大間越間、深浦～広戸間、千疊敷海岸[天候によっては北海道が望める]付近など)、五所川原駅津軽鉄道、川部駅五能線、岩木山(川部～弘前～北常盤付近間)(秋田発にて掲載)

- ◆「ハイブリッド樫」編成は、2016.07.16 から営業運転開始
- ◆運転日注意。運転日によって上記以外の編成を使用する場合もある。充当車両の詳細は、JR東日本秋田支社のホームページのほか、最新のJR時刻表などで確認
- ◇途中、東能代、川部、弘前にて進行方向が変わる(五能線内で日本海側となるのは秋田・弘前出発時点と反対側)
- ▽1号車に車いす対応座席を設置
- ▽2019.04.01 から3号車「ORAHO」カウンターのみの車内販売に限定と変更。また運転日指定の新たな車内販売を開始。詳細はJR東日本ホームページ「のってたのしい列車」等にて確認
- ▽2019.07.01 から無料Wi-Fi「JR-EAST FREE Wi-Fi」サービス提供開始
- ▼座席/1・3・4号車=回転式(座席下ペダル) フリーストッパー型リクライニングシート  
2号車=1室4名のボックス(ボックス席を3名以下で利用の場合は相席となる場合もあり)。1・2・8・9 A B C D席の座席はフルフラット座席に変更できる
- ▼1・4号車の運転室に接して展望ラウンジを設置。フリースペース
- ▼おむつ交換台のあるトイレには♿印を付加
- ▼日本海など車窓の景色が存分に楽しめるよう、客室窓をそれぞれ大きくしてある
- ▼客室モニターでは、沿線の観光案内のほか、前方の景色を放映
- ▼■◇は窓配置のパターン。■は座席ごと独立の小窓、◇はボックスシートもしくは個室で1つ窓
- ▽五能線東八森～鯉ヶ沢間にかけて約80km、日本海側に沿って走行する。その景色を楽しむにはA席(2号車はのぞく)がおすすめ。秋田県と青森県の県境、岩館～大間越間のビュースポットなどでは列車がゆっくりと走行する。

奥羽本線・五能線 快速「リゾートしらかみ」編成席番表 - 3 【臨時列車】



←秋田、川部、青森

【↑ 主な車窓風景】 追分駅男鹿線、寒風山、八郎潟調整池、東能代駅五能線、岩木山(鱒ヶ沢付近～川部間)、川部駅奥羽本線(秋田発にて掲載→)

東能代、弘前→

リゾートしらかみ // キハ48形4両編成(リゾートしらかみ「くまげら」編成) = JR東日本〔秋田総合車両センター南秋田センター〕3号、6号

1号車/指定 (39)				2号車/指定 (32)				3号車/指定 (40)				4号車/指定 (40)				
展望ラウンジ	D	D	①	①	BC	BC	奇数	BC	BC	②	D	D	①	D	D	展望ラウンジ
運転室	C	C	②	②	1	3	~	13	15	②	C	C	②	C	C	運転室
	1	~	10		A	A		A	A		1	~	10		10	
	B	B	①		A	A		A	A		B	B	①	B	B	
	A	A	②		A	A		A	A		A	A	②	A	A	
キハ48 703	キハ48 1521				キハ48 1503				キハ48 704							
■ ■ ■ ■ ■	◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇ ◇				■ ■ ■ ■ ■				■ ■ ■ ■ ■							

【↓ 主な車窓風景】 秋田総合車両センター、東能代駅奥羽本線秋田方面、日本海(岩館～大間越間、深浦～広戸間、千畳敷海岸[天候によっては北海道が望める]付近など)、五所川原駅津軽鉄道、川部駅五能線、岩木山(川部～弘前～北常盤付近間) (秋田発にて掲載→)

- ◆ 運転日注意。運転日によっては上記以外の編成を使用する場合もある。充当車両の詳細は、JR東日本秋田支社のホームページのほか、最新のJR時刻表などで確認
- ◆ 運転日 6/5～10 は126頁「SATONO(さとの)」編成にて運転。列車名は「R(リゾート)-SATONO」3号、6号
- ◇ 途中、東能代、川部にて進行方向が変わる(五能線内で日本海側となるのは秋田・弘前出発時点と反対側)
- ◇ 2両編成での運転も可能
- ▽ 1号車に車いす対応座席を設置
- ▽ 車内でのワゴン販売は2019.03.31をもって終了。なお運転日指定の新たな車内販売を開始。詳細はJR東日本ホームページ「のってたのしい列車」等にて確認
- ▽ 2019.07.01 から無料Wi-Fi「JR-EAST FREE Wi-Fi」サービス提供開始
- ▼ 座席/1・3・4号車=回転式(座席下ベダル) フリーストッパー型リクライニングシート(座面スライド)  
2号車=1室4名のボックス(3名以下で利用の場合は相席となる場合もある)  
ボックス席は座面をスライドすることで座席をフラットにすることもできる
- ▼ 1・4号車の運転室に接して展望ラウンジを設置。フリースペース
- ▼ おむつ交換台のあるトイレには♿印を付加
- ▼ ②印はフリースペースに設置の座席の着席定員
- ▼ 日本海など車窓の景色が存分に楽しめるよう、客室窓をそれぞれ大きくしてある
- ▼ ■◇は窓配置のパターン。■は座席ごと独立の小窓、◇はボックスシートもしくは個室で1つ窓
- ▽ 五能線東八森～鱒ヶ沢間にかけて約80km、日本海側に沿って走行する。その景色を楽しむにはA席(2号車はのぞく)がおすすめ。秋田県と青森県の県境、岩館～大間越間のビュースポットなどでは列車がゆっくりと走行する。